

■第16回北海道ジュニアスキー技術選手権決勝大会予選会開催要項

【主 催】公益財団法人北海道スキー・スノーボード連盟

【主 管】各加盟団体(地区連盟)

【目 的】北海道におけるジュニアスキーヤーの技術向上および普及振興を目的とし、上位入賞者には、北海道ジュニアスキー技術選手権決勝大会への出場権を付与する。

【会場・会期・参加費】

(公財)北海道スキー・スノーボード連盟が認める各加盟団体(地区スキー連盟等)主管予選会

地区連等	開 催 場 所	会 期	参加費	申込締切
和 寒	和寒東山スキー場	2027年1月17日(日)	5,000円	1月8日(金)
札 幌	サッポロテイネススキー場	2027年1月24日(日)	6,000円	1月17日(日)
旭 川	サンタプレゼントパークスキー場	2027年1月24日(日)	6,000円	1月16日(土)
函 館	八雲町営スキー場	2027年2月7日(日)	5,000円	1月24日(日)
美 唄	美唄国設スキー場	2027年2月7日(日)	5,000円	1月27日(水)
キロロ	キロロスノーワールド	2027年2月7日(日)	6,000円	1月31日(日)
北 見	北見若松市民スキー場	2027年2月7日(日)	5,000円	2月1日(月)
十 勝	メムロスキー場	2027年2月13日(土)	6,000円	2月6日(土)

【参加資格等】

- 1 2027年4月1日時点で満9歳以上満19歳未満の者。
- 2 スポーツ傷害賠償保険に加入している者。
- 3 S A J ジュニアテスト2級以上、級別テスト2級以上または同等の技術を有する者。
- 4 大会参加に保護者の承認を得た者(保護者の承認印を申込書に押印してください)。
※エントリープラスの場合は、保護者同意欄にチェックを入れてください。
- 5 出場する会場や回数など制限しません。

【大会日程】(予定)

- 7:30～ 8:00 受付(他会場で決勝大会の出場権を得ている者は申し出ること)
※開会式は行いません(行う会場もあります)。
- 9:30～ 競技開始

※競技成績仮発表（公表30分後公式記録とする。）

15:00～ 表彰式

※開会式の実施有無や競技開始時間等、詳細なタイムスケジュールは各会場によって異なりますので、事前に出場会場の案内をご確認ください。

※各会場で時間等の変更がある場合は、北海道スキー・スノーボード連盟ホームページ掲載するので留意してください。

【競技種目およびカテゴリー】

1 競技種目

- (1) フリー（中急斜面／整地）
- (2) 小回り（中急斜面／整地）
- (3) 大回り（中急斜面／整地）

※天候及び積雪状況によって競技種目を変更することがあります。

2 カテゴリー

- (1) ジュニア（小学生）の部 男女別
- (2) ジュニアユース（中学生）の部 男女別
- (3) ユース（高校生）の部 男女別

【順位の決定および表彰】

順位の決定は総合成績とし3種目の合計得点で決定します。悪天候等により3種目を実施できない場合は予選会大会役員で判断します。同順位の扱いは、フリー→小回り→大回りの順で得点が高い者を順位上位とします。それでも決定しない場合は同順位とします。

【決勝大会の出場権について】

各カテゴリーにおける第1位～第6位入賞者に「第16回北海道ジュニアスキー技術選手権大会決勝大会」への出場権を与えます。（但し、各カテゴリーの当日出場者数が20名以上の場合は第8位まで、30名以上の場合は第12位まで入賞者として扱います。）

また、同一年度において他会場で既に決勝大会への出場権を得た者が当該会場に入賞した場合は、開催日が早い方の大会の出場権を優先します。従って、当該会場における決勝大会出場権は、すでに出場権を得ている者を除く上記基準で付与します。。

※他会場で既に決勝大会への出場権を得ている者は、大会当日の受付時に申し出てください。

【予選会の中止に伴う決勝大会の出場権について】

やむを得ぬ事情により予選会が中止となった場合の決勝大会出場権は、他の予選会場に出場して上位入賞することを原則としますが、状況により教育本部が決定する場合があります。尚、変更事項については、速やかにホームページ等で通知します。

【参加申込み方法】

- 1 参加申込書は北海道スキー・スノーボード連盟ホームページからダウンロードし、必要事項をもれなく記入のうえ参加料を添えて現金書留で各会場の申込み先へ送付してください。

※参加申込書（現金書留）の送付先は、申込先及び問い合わせ先に記載されている指定の住所・担当者宛としてください。スキー場等に送付された場合、受付できないことや手続きに遅れが生じることがありますので、宛先を十分にご確認の上、お送りくださいますようお願いいたします。

札幌会場、美唄会場、旭川会場はエントリープラスでの申込みになります。

・エントリープラスURL <https://entryplus.jp/index.html>

※別途、利用料・決済手数料がかかります。

- 2 参加費は各会場において決定します。（【会場・会期・参加費】を参照）

※申し込み後、参加料の返金はいません。

※申し込み後にやむを得ない理由により大会が中止になった場合は参加費を返金します。ただし、返金に要する諸費用等を差し引いた額で返金する場合があります。なお、返金しない会場もありますので、事前に出場会場の案内をご確認ください。

【申込先及び問い合わせ先】

①和寒会場

・申込先及び問い合わせ先

〒095-0013 士別市東3条1丁目26番地

去渡 茂幸 メールアドレス junior.wassamu@ymail.ne.jp

和寒町スキー協会ホームページ<http://ski.wassamu.net/>

②札幌会場

・申込先

エントリープラス（札幌スキー連盟：大会用）

・問い合わせ先

三浦 克彦 メールアドレス junia.sapporo@gmail.com

札幌スキー連盟HP <http://www.age.ne.jp/x/sas/>

③美唄会場

・申込先

エントリープラス（美唄スキー連盟）

・問い合わせ先

竹内 晶 メールアドレス bibaiki.takeuchi@gmail.com

「美唄会場」大会情報Webサイト

美唄スキー学校HP <https://bibaiki.site/>

美唄スキー学校FB <https://www.facebook.com/bibaiki/>

④函館会場

- ・ 申込先および問い合わせ先

〒041-1111 亀田郡七飯町本町4丁目19-18

近野 稔 メールアドレス junior.yakumo@ymail.ne.jp

⑤旭川会場

- ・ 申込先

エントリープラス（旭川スキー連盟）

- ・ 問い合わせ先

近江 正規 junior.santaski@gmail.com

⑥北見会場

- ・ 申込先および問い合わせ先

〒090-0826 北見市末広町173番地92（株）D-style

出口 達郎 メールアドレス junior-kitami@ymail.ne.jp

「北見会場」大会情報Webサイト

<http://kitami-ss.com>

⑦十勝会場

- ・ 申込先および問い合わせ先

〒080-0028 帯広市西18条南5丁目46-3

菊地 延尚 メールアドレス

junior.memuro2@gmail.com

⑧キロロ会場

- ・ 申込先

〒046-0593 余市郡赤井川村常盤128番地

キロロスノーアカデミー

- ・ 問い合わせ先

長谷川 敬一 TEL 0135-34-7128（キロロスノーアカデミー）

【個人情報の取扱いについて】

- 1 参加申込で取得した個人情報は、大会運営にかかわる事項のみに使用し、目的外使用をすることはありません。
- 2 データは電算システムで一括管理しますので、氏名の加工など個別の対応はできませんのでご了承ください。
- 3 氏名、所属団などの情報は、プログラムに掲載するとともに、リザルトを北海道スキー・スノーボード連盟ホームページなどWeb上に掲示します。

【競技規則】

＜用品用具の使用について＞

- 1 着用するウェアは全日本スキー技術選手権大会競技規則に準じ、市販品でルーズフィットなものとし、レーシングスーツ（ワンピース・ツーピース）の着用は認めません。
- 2 競技中は頭部を保護するため、すべての競技種目において必ずヘルメットを着用して下さい。ヘルメットの加工や突起物を取り付けることは禁止とします。また、競技中はイヤホンの装着を禁止とします。
- 3 スキーの使用台数に制限はありません。
- 4 環境破壊や健康被害防止の観点からフッ素成分を含む全てのワックスの使用を禁止します。

＜得点について＞

- 1 得点は、1 審判員 100 点満点とし減点法によります。
- 2 得点は5 審3 採用とし、最高点と最低点をカットし、3 審の配点の合計点を種目得点とします。
- 3 得点は公開表示します。
- 4 減点について
 - (1) 斜面の3 分の1 以上を転倒により滑走を行わなかった場合は、1 審当たり一律65 点とします。(採点不能として扱う。)
 - (2) フィニッシュラインを身体のみが通過した場合、転倒前の演技の得点から、大転倒を参考に減点します。
 - (3) 選手の転倒により、用具の離脱が原因で進行に支障が出ると判断した場合、競技役員の補助を受けることができ、フィニッシュラインの手前であればその位置から再スタートができます。
 - (4) 大転倒、中転倒、規制違反の場合は、審判長により何点減点するかを審判員に指示します。
 - (5) フィニッシュラインとは競技コートの下方に設けられた旗門と旗門の内側を結ぶラインを言い、旗門の内側と旗門の外側の間（フラッグの下）を通過した場合は、大転倒として減点します。

＜インスペクションについて＞

- 1 インスペクション等でコート内に入る場合は、必ずビブを外側に着用して下さい。
- 2 各班・各種目ごとにインスペクションを兼ねてコース整備を行います。
※詳細は、プログラム等に掲載されるローテーション表をご確認下さい。
- 3 コーチ・応援者についてもインスペクション（コート整備）を認めます。

＜スタートの要領について＞

- 1 選手は、各種目ともスタート地点に20 分前に集合し点呼を受け、応答しなければなりません。
- 2 選手は前者の出発後直ちにスタート地点に立ち、出発のための準備を整えて下さい。正当な理由なく準備ができない場合には当該種目を棄権とします。

3 選手はスタート審判の出発合図により出発して下さい。

正当な理由なく直ちに出发しない場合は当該種目を棄権とします。

4 スタートはスキーの一部がスタートポール内側を結ぶライン上に接した状態でブーツがそのラインを越えない位置から行って下さい。

<演技の中断について>

1 演技を中断した場合は、その位置で体制を整えて再スタートして下さい。中断が長引く場合は、競技役員の指示に従って下さい。

2 やむを得ず途中棄権をする場合は、その旨を競技役員に告げ、速やかにコート外に移動して下さい。この場合は、当該種目の得点は0点となりますが、次の種目からの出場権は維持されます。

<フィニッシュの要領について>

1 フィニッシュは競技コートの下方に設けられた旗門と旗門の内側を結ぶラインの通過をもって演技終了とします。本大会においては、両スキーが外れても身体がフィニッシュラインを通過することで演技終了とみなします。

2 フィニッシュライン通過後はスピードコントロールし、完全停止をして下さい。

<抗議について>

1 抗議事項が発生した場合は、当該種目の審判長またはゴールエリア付近の競技役員に「抗議・問い合わせ用紙」を使用して申し出ることが出来ます。抗議の受付は、当該種目競技終了後5分以内とします。「抗議・問い合わせ用紙」は各コートの審判団テントに用意します。

<その他>

1 ビブの付番は、コンピュータードロー等により決定します。

なお、ビブ決定後、エントリーリストを大会専用ウェブサイトで公開します。

2 選手は各種目演技終了後、速やかに次の種目のコートへ移動し、スタート地点にて点呼を受け、競技開始に備えて下さい。

3 スキー用具等は自己管理の徹底をお願い致します。なお、競技中は一般のお客様の迷惑になりますので、指定された場所以外にはスキーや荷物を置かないようにして下さい。

<コーチ・保護者の皆さんへ>

1 スキー場内は禁煙となっておりますのでご協力をお願い致します。

2 本大会は将来のスキー界を担うジュニア選手の育成を目的としており、北海道スキー・スノーボード連盟として教育の一環という位置付けをしておりますので、競技規則を遵守し競技に臨むよう選手への周知をお願い申し上げます。

【出場選手の画像や映像等の配信について】

スキー技術選手権大会共通事項として別途定めましたので、「大会の出場選手の画像や映像等の配信について」を参照してください。

【総括担当者】

スキー技術選運営部長

東山 浩史

スキー技術選運営部副部長（ジュニア委員会委員長）

住吉 俊彦